

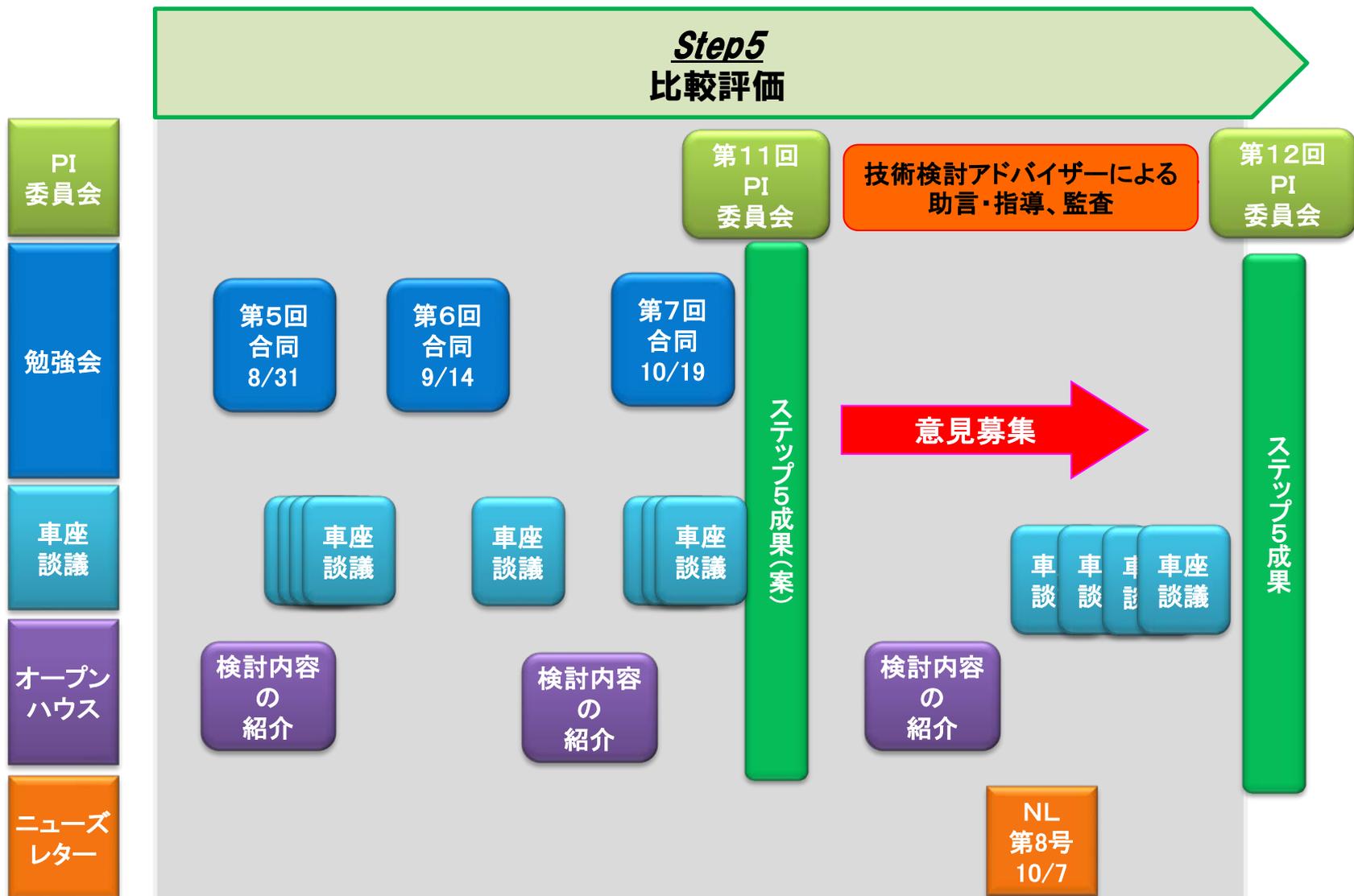
沼津高架P Iプロジェクト



報告事項2 ステップ5の成果及び監査報告について

【第12回P I委員会】

ステップ5の流れ



ステップ5の成果(案)への意見募集結果

Step5代替案の比較評価(案)

意見募集
(10/8~10/17)

意見を反映、修正

Step5代替案の比較評価

【意見数】

27件 (※頂いたご意見と回答は全て沼津高架のHPへ掲載)

- 評価項目沿った比較評価に関するもの…………… 2件
- 代替素案の比較評価に関するもの…………… 10件
- 代替案(パッケージ)の比較評価に関するもの… 14件
- PIプロジェクトの進め方に関するもの…………… 1件

技術検討アドバイザーへの監査

Step5代替案の比較評価(案)

助言・指導
(9/20～)

助言・指導を反映、修正

監査
(10/11～)

監査報告書

Step5代替案の比較評価

助言・指導、監査の方法及び内容

- それぞれの専門分野から監査、指導並びに助言等を行った。
- 計画検討チームから報告を受け、必要に応じて説明を求めた。
- 現地調査を実施。
- 代替案の比較評価に関する方法論や使用データ、算出根拠の妥当性や正当性について行うものであり、代替案の内容の是非などについては対象外とした。

「Step5 代替案の比較評価」に対する監査の結果

(1) 代替素案の条件設定に対する監査結果

代替案の事業効果を算定するために設定した前提条件については、不確定な要素も多いが、現状や類似事例を参考に設定するなど、他都市と比較しても一般的な範囲を逸脱した設定はされていない。

(2) 評価項目に沿った比較評価

評価項目に沿って算出された数値は、一定の条件を前提としており、過大評価、過小評価となる要素も見受けられる。

しかし、今回は各案を比較することを目的としており、算出した数値自体に精度を求めるものではなく、各案の比較評価における使用に限った上では算出方法に問題はないと言える。

また、定量化が難しい指標に関する比較については、各案の可能性や考えられる課題について記述しているが、各案の前提条件に基づく相対的な表現に留めており問題ないと言える。

「Step5 代替案の比較評価」に対する監査の結果

(3) 代替素案及び代替案(パッケージ)の比較評価

<比較評価結果の精度について>

各案の比較評価は、条件設定および評価項目に沿った比較評価に基づいているため、いずれの代替案も不確実な要素を含んでいる。

しかし、評価結果は、これら不確実性を踏まえ、代替案の比較評価という目的に照らして、上下関係が変位することが無い程度の精度を有していることが認められる。

<不確実性とリスク認識について>

代替案(パッケージ)の比較評価では、代替案の実現に向けて必要な、上位計画への位置づけ、マネジメントや施設誘致、開発誘導に向けた努力、コスト縮減など、民間の開発動向や今後の取り組み、政策判断を要する事項についても触れられている。

これらの事項は、現時点で担保されたものではないため、いずれの代替案においても不確定な要素であることに十分留意し、リスクとして記述がされている。